



▲小暮さんの説明を聞く参加者

## 新メニューの開発に向けて

オリーブ料理講習会

五和町内の民宿や各まちづくり振興会では、地元産の食材にオリーブオイルをあわせた新メニューの開発に取り組んでいます。1月28日には、オリーブオイルソムリエの小暮剛さんを招いて「オリーブ料理講習会」を地域交流センターおおくすで開催。小暮さんは、地元でとれた魚介類や野菜を使ったオリーブオイル料理3品を調理。試食をした参加者は、「おいしい。ぜひ、ほかの食材でも試してみたい」と話していました。

## テロ攻撃を想定した訓練を実施

天草で図上訓練

天草下島がテロ攻撃を受けたことを想定した共同図上訓練が2月4日、市役所本庁や県庁などで行われました。内閣官房と地方公共団体が国民保護法に基づいて年に数回行っているもので、市では初めての実施。この日は、各省庁や県、天草市、苓北町、消防など85機関から約320人が参加。緊急事態連絡本部の設置をはじめ、被害状況の情報収集、各連絡本部を通信回線で結んだテレビ会議システムの運用などの訓練が行われ、参加者は真剣な表情で取り組んでいました。



▲訓練のようす



▲文化的景観の保存と活用について話す田中准教授

## 倉岳の歴史と文化をいかすために

シンポジウム「歴史と文化を活かした私たちのまちづくり」

2月2日、倉岳多目的研修集会施設でシンポジウム「歴史と文化を活かした私たちのまちづくり」が開かれ、町内外から50人が参加しました。市世界遺産推進室と市文化課、熊本大学の田中尚人准教授が、倉岳町の棚底城跡や景観の保存と活用などについて説明。また、専門家や観光関係者による講演と座談会も実施され、参加者は熱心に聞き入っていました。



▲AEDの使い方を学ぶ参加者

## 万一の災害に備えて

大江地区自主防災会・防災講座

天草町の大江地区自主防災会が1月26日、「防災講座」を同地区コミュニティセンターで開催し、地区住民50人が参加しました。参加者は、中央消防署職員の指導を受けながら、救急のときの通報の仕方やAED（自動対外式除細動器）の使い方を学んだほか、煙の怖さを実感できる濃煙体験など、万一の災害に備えて真剣に取り組んでいました。

## 本渡中学校吹奏楽団と小山薫堂さんがくまもと県民文化賞を受賞！

くまもと県民文化賞

1月23日、地域の文化振興に貢献する団体や個人に贈られる「第24回くまもと県民文化賞」の表彰式が県庁で行われ、年間文化活動部門で本渡中学校吹奏楽団が受賞し、本市出身で放送作家、天草宝島親善大使を務めている小山薫堂さん（東京都）が特別賞を受賞しました。

同吹奏楽団は昭和49年創部で、これまで全国大会をはじめ九州大会で好成績を残しており、今年度は県吹奏楽コンクールで金賞（最優秀賞）を受賞し、九州大会へ出場。また、小山さんは県営業部長・しあわせ部長のくまモンを企画するなど、県のPRに大きく貢献していることが高く評価されました。

# 宝島のわだい Treasure Island TOPICS



▲受賞した本渡中学校吹奏楽団の部員(左から2人目と4人目)と小山さん(左から3人目)

## 思いおもいのペースで新和路を走る！

天草ロードレース大会

「第19回天草ロードレース大会」が2月2日、新和町民センター前をスタート・市役所新和支所前をフィニッシュとする1.5・3・5・10kmのコースで開催され、市内外から425人が参加しました。同町出身で中央大学陸上競技部駅伝監督の浦田春生さんが、平成4年に開かれたバルセロナオリンピック・男子1万mに出場したことを記念して行われているもの。この日は汗ばむ陽気の中、10kmのコースには県内外の高校から有力選手が出場し、白熱したレースを展開。1.5kmのコースでは親子で仲良く走る姿が見られるなど、参加者は思いおもいのペースで新和路を走っていました。



▲手をつないで仲良く走る親子

## 激しくぶつかり合い、絆を深める

河浦高校伝統の送別ラグビー大会

河浦高校3年生の男子生徒と教職員対抗による「第37回送別ラグビー大会」が1月30日、同校グラウンドで行われました。ラグビーを通して、師弟間の絆をいっそう深めようと毎年開催されているもの。試合は15人制、前・後半15分で行われ、生徒24人と教職員17人が出場。

両者ともに激しく体をぶつけ合い、熱戦を繰り広げていました。結果は、生徒チームが14対0で3年連続の勝利。通算成績を11勝23敗3引き分けとしました。



▲ボールを持つ生徒にタックルをする教職員